

令和5年6月議会において

検討を約した事項

(令和7年7月末現在)

令和5年6月議会において検討を約した事項

担当部局
関係部局

1. 知事が検討を約した事項(6項目)

- | | | |
|---------------------------|---------|------|
| (1) 高齢者施設等における新型コロナ検査について | 健康医療部 | (終了) |
| (2) ギャンブル等依存症対策 | 健康医療部 他 | |
| (3) 授業料無償化制度について | 教育庁 | |
| (4) 私立高校等授業料無償化制度について | 教育庁 | (終了) |
| (5) 私立高校授業料無償化制度の改善について | 教育庁 | (終了) |
| (6) 府立学校の給食費無償化 | 教育庁 | |

2. 知事が国への要望を約した事項(1項目)

- | | | |
|-----------------|-----|--|
| (1) 府立学校の給食費無償化 | 教育庁 | |
|-----------------|-----|--|

令和5年6月議会において知事が検討を約した事項

番号	質問項目	検討を約した内容要旨	対応状況（R7.7月末時点）	検討期限（予定）	質問の種類（会派）	担当部局 関係部局
2	ギャンブル等依存症対策	「（仮称）大阪依存症センター」については、IR開業までに整備できるよう検討を進めていく。	「（仮称）大阪依存症センター」については、有識者による検討会議で意見をお聴きし、令和6年12月に「ワンストップ支援」「普及啓発・情報発信」機能のとりまとめを作成。今後、「調査分析」「人材養成」機能の具体化と合わせ大阪府市で検討を行い、IR開業までに着実に整備することとしている。		一般質問（共産）	健康医療部 IR推進局
3	授業料無償化制度について	高校の授業料無償化については、令和6年度の高校3年生から始めて段階的に実施したい。 標準授業料については、金額や改定時期など改定ルールを検討していく。 生徒、保護者に授業料の一時負担が生じない対応が可能か、学校にも意見を聞きながら検討していく。	授業料の完全無償化については、令和6年度の高校3年生から段階的に実施している。 新制度の標準授業料については、63万円に決定した。今後の標準授業料の改定にあたっては、各私立高校の経費支出の状況や教育活動の状況などの諸要因をもとに、その必要性を検証していく。 生徒、保護者の授業料の一時負担の解消について、令和6年度の高校3年生から段階的に実施しており、令和8年度に全学年への実施を予定。		一般質問（維新）	教育庁
6	府立学校の給食費無償化	府立学校の給食費無償化については、国が行う実態調査（給食実施率等の実態把握と課題の整理）及び財政措置の状況を踏まえ検討していく。	給食費の無償化について、現在、国においては、小学校を念頭に、令和8年度以降、できる限り早期の制度化をめざしている。また、中学校への拡大についても様々な論点を踏まえ検討した上で、可能な限り速やかに実現したいとしており、府としては、その結果及び令和8年度以降の財政措置状況等を踏まえ、対応を検討していく。		一般質問（共産）	教育庁

令和5年6月議会において知事が国への要望を約した事項

番号	質問項目	要望を約した内容要旨	対応状況（R7.7月末時点）	質問の種類 （会 派）	担当部局 関係部局
1	府立学校の給食費無償化	府立学校の給食費無償化については、引き続き国による財政措置を要望する。	給食費の無償化について、国の責任で財源を含め具体的な施策を示すよう、令和7年度も府単独要望や全国知事会等、あらゆる機会を捉えて国へ要望している。国においては、小学校を念頭に、令和8年度以降、できる限り早期の制度化をめざしており、中学校への拡大についても様々な論点を踏まえ検討した上で、可能な限り速やかに実現したいとしているところ。	一般質問 （共産）	教育庁